

令和元年11月20日  
秋田市建設部公園課

## 千秋公園における民間活力の導入検討のための マーケットサウンディング調査結果について

### 1 調査目的

市では、千秋公園をより魅力あるにぎわい空間とするため、民間事業者のノウハウ等を活かすことにより、公園利用者の利便性や快適性を高める新たな公共サービスの創出を目指し、民間活力の導入を検討しています。

今後の事業検討の参考とするため、「対話」を通じ、直接民間事業者から、同公園の市場性の有無や事業アイデア、事業実現に向けた課題等に関する提案や意見を聴くことを目的に本調査を実施しました。

### 2 調査期間

【実施要領の公表】令和元年9月6日（金）

【対話の実施】令和元年10月23日（水）および同月24日（木）

### 3 調査結果

#### (1) 参加者

2者（うち1者は法人のグループ）

※業種：建設業、サービス業

#### (2) 対話により寄せられた提案や意見等の要旨

ア 市場性や参入意欲の有無について	・市が想定する便益施設の設置や管理運営は、現状のままでは事業者のリスクが高く困難である。
イ 事業アイデアについて	・公園の拠点となるパークセンターの設置 ・千秋公園の自然を活かしたイベントの開催
ウ 事業実現に向けた課題や留意点	・指定管理者制度による公園全体の管理運営事業を主軸とし、その上でPark-PFI制度の活用を検討してはどうか。 ・はじめから常設店舗の設置ではなく、キッチンカー等による期間を限定した出店などの実証実験をしてみてもどうか。

### 4 今後の取組について

今回の調査では、2者との対話の中で、現状のままでの便益施設の設置等は難しいとの意見がありました。

これらの意見等を踏まえ、公園整備等により千秋公園の魅力向上に努めるとともに、ホームページを活用した事業アイデアの提案窓口の常設や必要に応じ再度マーケットサウンディング調査を実施するなど、引き続き民間事業者の意見等を広く聴きながら、民間活力の導入を検討していきます。